

ミニギャラリー

今月の題字



熊野第二小学校6年
溝田 珠里さん

町の人口と世帯数

平成26年10月31日
(前年同月比較)

人口：24,842人 (-65)
男：12,074人 (-44)
女：12,768人 (-21)
世帯数：10,543世帯 (+81)

(住民基本台帳)

熊野第二小学校 3年 小田原 ひなのさん



三年 小田原ひなの

【評】

始筆に気をつけ、丁寧に一文字ずつ書くことができています。また、はらいやはねにも気をつけ、バランスよく書いています。

熊野第二小学校 4年 田村 凜さん



【評】

想像したことが伝わるように構図を考え、色彩豊かに表現しています。また、海の生き物たちが大騒ぎしている様子が伝わってきて楽しくなる作品になっています。

熊野の自然 (303)

ケヤキ

(ニレ科)



ケヤキの語源は「けやき木」。際立って優れている木という意味です。「櫟」と書きます。別名は「榎」。

高さ20〜30mの大木になり、木目が力強く材質は硬く、材は高く評価されています。建築材、家具や器具、太鼓など多様に使われます。

花期は春。葉が開くと同時に、新しく伸びた短い枝に淡黄緑色の小さな花を咲かせます。雌雄同株で、雄花は枝の下部に、雌花は枝の上部の葉腋につきます。

果実は直径4mmほどと小さく、晩秋、小さな葉と共に小枝ごと落ちます。葉は、風を受けて果実を少しでも遠くへ飛ばす働きをします。葉は長さ3〜10cmほどで互生します。先は伸びて鋭

く尖り、側脈は平行に並び、鋸歯の先まで達しています。鋸歯は側脈と同数で、独特の弧を描いています。黄葉は見事で、鮮やかに紅葉することもあります。

でも、私は葉を落とした冬の姿が一番好きです。扇を開いたような樹形で、梢は繊細な小枝。堂々としているのに優美な姿です。

樹皮は、若木では灰白色で滑らかですが、古くなるに雲紋状にはがれます。本州、四国、九州に分布。谷沿いに多く自生し、公園樹、街路樹など広く植栽されています。町内では自生は限られ、新宮の雲母川きりら川の上方の谷に見られます。

【写真・文】
緑花文化士 富沢由美子

切り取って、電話機などに貼ってお使い下さい。

県内市町発!!

おすすめイベント

ピクニックアップ

【みよこ】KINSAIイルミネーション

三次の鵜飼や江の川をイメージしたオブジェなど、三次ならではのイルミネーションです。約9万球のLEDが、三次の夜に温かな彩りを演出します。

時12月20日(土)〜平成27年2月14日(土)

所みよし運動公園敷地内

¥無料
問三次市観光キャンペー
ン実行委員会

☎0824・64・0066



(商工観光課)



「広報くまの」は再生紙と、認定を受けた環境にやさしい環境対応型インキを使用して印刷されています。

